

あいづ

第168号

平成28年1月15日発行

議会だより



みんな集まって～!! (中部保育園)



2P 42年の歴史に幕 ～取り壊し前の議場で最後の議会～



5P 常任委員会レポート



7P 一般質問



16P 園紹介「中部保育園」

42年の歴史に幕

〜取り壊し前の議場で最後の議会〜



42年間審議を行ってきた旧議場

12月15日の最終日、今定例会で、旧庁舎で開催される議会は最後となった。

近隣市町の中でも、『立派な議場』と言われてきた阿久比町の旧議場。

天井は高く、落ち着いた赤色のじゅうたんは重厚感があり、木目調の壁はどこか暖かさを感じた。

ここへ一歩足を踏み入ると、少し空気が違うように感じ、背筋が伸び、身の引き締まる思いがした。

ピンと張りつめた空気の中、42年間、阿久比町の未来を決める重要な案件を審議してきた。

この議場ができた当時、議員の定数は28人。この間、定数削減を繰り返し、現在は半分の14人となった。

定数が減っても、熱い議論は変わらない。新しい議場での本会議が待ち遠しい。

議長新春あいさつ 新たな気持ちで



阿久比町議会議長

久保 秋 男

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい平成28年の新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

平素は、町議会に多大のご理解とご支援を賜り心より厚くお礼申し上げます。

昨年は、4月に行われた地方統一選挙において、6年ぶりとなる女性議員2名を含む、14名の議員が誕生しました。

男性議員ばかりの時とは雰囲気も変わり、どこか柔らかな空気が漂い、明るい感じがしております。

また、1期目の議員が積極的に研修会や地域の活動に参加されており、

先輩議員への刺激にもなっております。

現在、1期目から5期目と、議員の経験年数はさまざまですが、より良い阿久比町にしたいという気持ちは、皆同じであります。

議員同士で、また、理事者側と、時には激しく議論を交わし合い、時には楽しく和やかに会話をし、メリハリのある議会にしていきたいと思っております。

さて、めでたく本年1月4日より、新庁舎へ事務機能が移転しました。町職員のみならず、議員一同、新たな気持ちで議会活動に励んでまいります。

平成27年 第4回定例会

定例会のあらまし

阿久比町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の制定

※賛成多数により可決

法律に定められている「所得税」「年金」「防災」の手続きのほか、阿久比町が行う「母子・父子家庭医療費支給に関する事務」「後期高齢者福祉医療に関する事務」「私立幼稚園就園補助金の交付に関する事務」「障害児施設利用の助成に関する事務」の手続きの際に使用すると定めるもの。

阿久比町介護保険条例の一部改正

※賛成多数により可決

被災・失業・自然災害による収入の減などにより、介護保険料の納付が困難な方が、介護保険料の徴収猶予や減免の申請をする際に、個人番号を使用すると改正する。

いよいよ始まる マイナンバー

今定例会に提出された条例のうち、マイナンバーに関する条例制定及び一部改正は、次の2件である。



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

皆さんの自宅に届いた個人番号通知カード（以降、通知カード）。

通知カードに記載されている個人番号は、「税・福祉・防災」に関する事務の中で使用されることになる。

今回の条例の制定及び一部改正により、役場で行う事務のうち、個人番号を使用することで、添付書類を省略することが可能になる。

また、個人番号カードを作成すると、運転免許証やパスポートのように、本人確認の書類として認められる。

通知カードや個人番号の管理は、役場だけでなく、皆さん一人一人でも行ってください。

なお、マイナンバーについては、広報あぐい4/15・8/1・8/15・10/1・11/1の各号に掲載されています。

重要

通知カードや個人番号カードの紛失には注意が必要！
書類への記入が基本。
電話で個人番号を教えないようにしてください。

振り返りますと、旧議場の雰囲気は、身の引き締まる思いのする、とても立派な建物でありました。12月定例会を終える時には、どことなくさみしい気持ちがかみ上げ、取り壊すにはもったいなさと、名残惜しく感じました。

そんな旧議場に負けず劣らず、新しい議場も素晴らしいものができました。旧議場とは雰囲気異なります、自然光を取り入れた明るい議場となっております。

新しい議場で、より活発な議論を交わし、阿久比町の皆さまが安心して暮らせる、より良い阿久比町になるよう努めてまいります。

議員一同、新しい議場での本会議の開催を待ち遠しく思っております。皆さまも一度、傍聴にお越しください。

なお、4階には展望ロビーがあり、景色を楽しむことができます。ぜひ、議会の傍聴とあ

わせてお越しください。お待ちしております。

昨年12月7日、新しい議員を迎えたこともあり、議員一同で、救急救命講習を受講しました。

既に別の機会を受講された議員もおりましたが、AEDの使い方や胸骨圧迫（心臓マッサージ）の方法など、参加者全員で真剣に取り組みました。

いつ・どこで・だれが、救命措置の必要な場面に遭遇するかわかりません。今回だけでなく、定期的に講習会を受講していきたいと考えております。



救急救命講習会の様子

議案等

○ 全員賛成可決
○ 賛成多数可決
× 否決

承認

○ 専決処分承認を求めること

〔平成27年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算〕

議案

○ 阿久比町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定

（賛成11名 反対1名）

○ 阿久比町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

○ 阿久比町議会の議員その他非常勤の職員等の公務災害補償等に関する条例の一部改正

○ 阿久比町税条例等の一部改正

（賛成11名 反対1名）

○ 阿久比町介護保険条例の一部改正

（賛成11名 反対1名）

○ 阿久比町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

○ 平成27年度阿久比町一般会計補正予算

○ 平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算

（賛成10名 反対2名）

○ 平成27年度阿久比町下水道事業特別会計補正予算

○ 平成27年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算

○ 平成27年度阿久比町水道事業会計補正予算

報告

・ 専決処分の報告（損害賠償及び和解）

※ 報告は賛否を取らない。

議員提出

意見書案

○ 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

○ 愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

陳情

◇ 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求め陳情書

◇ 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求め陳情書

◇ 私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求め陳情書

◇ 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書

◇ 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求め陳情書

◇ 愛知県看護職員15万人体制などの実現を求め陳情書

◇ 介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求め陳情書

◇ 憲法25条に基づく権利保障としての社会福祉事業を守り拡充することに関する国への意見書採択についての陳情書

◇ 商工会を中心とした地域商工業振興に対する支援体制の拡充の陳情書

討論

この議案に賛成または反対

各議案に対する賛成または反対討論を、最終日（15日）に行った。討論内容の概略をお伝えする。

可決

阿久比町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定

反対討論

竹内 強議員

個人番号制度自体に反対。この制度は国家が国民を管理するためのもの。国や行政には便利なものであっても、一人一人の国民にとっては何の利便性もない。「百害あって一利無し」とはこの制度のことだと思ふ。今回進められている

「個人番号制度」はその規模が大きく、さらに個人カードの中に入る情報の量の多さも、住所・氏名・生年月日はもちろん、病歴や資産など本人すら知らないような情報まで入り、住基ネットカードなどは比較にならない。住基ネットでは、住基ネットへの不参加、非協力を訴える自治体があった。

しかし、マイナンバー制度ではそうした対応が許されず、大きな問題がある。

可決

阿久比町介護保険条例の一部改正

反対討論

竹内 強議員

認知・寝たきりのお年寄りに対する行政申請事務は代理人が行うことになり、多くの場合介護施設の担当事務員・ケアマネジャーが任に当たる。これまで申請書類などの保管は大きな問題にはならなかったが、ナンバーが添付されたことにより厳しい管理が求められる。町の担当部局によれば

可決

平成27年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算

反対討論

竹内 強議員

国・県からの保険基金安定繰入金を予備費として積み残すことは、いか

この資金の主旨が、「低所得者対策の強化のため、保険料の軽減対象となる低所得者数に応じた自治体への財政支援を拡充する。」ために支給されるもの。

国保の財政安定化を図るためにも滞納者を減らすために名古屋市や半田市のように、主旨に沿った低所得者の財政負担軽減に支出されることを強く訴える。

常任委員会レポート

総務建設

行政手続における特定の個人を識別するための番号利用に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定

A IDカード管理により、「誰が」「いつ」「どんな」情報を見たかわかる。番号利用は、該当する課・担当者が業務の範囲内でのみ可能となる。データは各課が保管し、他部署の者は見られない。

Q 今後の手続きの流れなど、わかりやすく広報等で知らせていく検討は。
A 国と同様に、町も広報等で引き続き行っていく。

Q 「地域の特性に応じた施策を…」とあるが、本町としての特性は。
A 国が定めた個人番号の利用は、「税・福祉・防災」に限られており、その範囲内で、町が独自に定めたものに利用する。

Q 個人番号の管理を行う部署や管理方法、利用手続き、履歴管理は。

Q 個人番号カードの有無によって、事務手続きに違いがあるのか。
A カードがあれば、窓口での添付書類が少なくなり、他情報の取得が便利になる。本人確認もできる。

税条例等の一部改正

Q これまで「猶予」や「担保」はなかったのか。
A 今までは、国の徴収基準を準用していた。今回の法改正により、各市町で条例化するようになり通知があった。

平成27年度 一般会計補正予算

Q 人事異動による増額だが、具体的な内容は。
A 4月の異動で、昇格・昇給によって生ずる差額の不足分。

Q 選挙管理委員会費の基幹システム改修は、いつの時点の18歳からか。
A 法は、平成28年6月19日施行。実際には、平成28年に行われる国の選挙から。

(山本 恭久議員)

教生文厚

阿久比町介護保険条例の一部改正

Q 施設入所されている方や認知症の方など、本人が個人番号を自覚できない場合の対応は。
A ケアマネジャーが個人番号を記入することになるが、ケアマネジャーの身分確認などをしているので大丈夫である。

Q 減ったのか、認定児童が減り、自由契約児が増えたのか。
A 当初予算の作成段階では自由契約児はいないと計画したが、実際に申込を受付した際に、自由契約児に該当する子どもがいたために差が生じた。

平成27年度 一般会計補正予算

Q 民間保育所運営費の減額は実際に人数が

Q 予備費で1億円以上あるのに、歳入をそのまま予備費に充てなくてはいけないか。
A 一般被保険者の療養給付費や高額療養給付費に充当すべきもの



中学校の特別支援学級の授業風景

(新美 正治議員)

12月9日に総務建設委員会を、10日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

であるが、それぞれ振り分ける按分係数がないうことや、この増額分のみで実際の給付がすべて賄えるものではなく、予備費に計上しておき、各費目へ柔軟に充当できるようにした。

視察報告

総務建設委員会

平成27年10月15日 埼玉県飯能市 飯能市議会
平成27年10月16日 埼玉県春日部市 首都圏外郭放水路「龍の館」

飯能市議会における「タブレット端末」導入と現状

飯能市は、IT活用に積極的な自治体として注目される中、環境マネジメントシステム（ISO14000）活動にも取り組む、成果を上げている。

そこにはタブレット端末の有効活用により、事務効率の改善、ペーパーレス化による紙使用量や印刷費の経費削減、正確かつ迅速な情報の一元化と共有化、住民対応の向上など議会改革の推進に前向きな姿があった。

重要なのは、意識改革と住民を身近においたサービスの提供だ。

首都圏外郭放水路「龍の館」

埼玉県春日部市周辺は、大河川に囲まれ、昔から



地下放水路

(山本 恭久議員)

10月から11月にかけて、総務建設委員会、議会だより編集特別委員会、文教厚生委員会が、それぞれ県外視察を行った。

議会だより編集特別委員会

平成27年11月6日 山形県東置賜郡川西町

町民を巻き込んだ議会だよりづくり

平成26年度全国町村議会広報コンクールで最優秀賞を受賞した川西町へ視察に行った。

川西町の議会だよりの発行の目的は「町民参加の拡大」「政策提言」の具現化であった。

表紙にはこだわり、色は赤色を入れる。

見出しはできるだけ大きくする。

条例改正・委員会報告はできるだけ分かりやすくする。

写真は非常に大切で大きめの写真を載せる。

住民を巻き込んだ記事を掲載すると読者が増加する。

文章・写真は町の人にアドバイザーとして協力していただいている。



山形県川西町での研修

阿久比町の「議会だより」より正直分かりやすい。

より多くの町民に読んでいただける「議会だより」を目指して一步一步前進していかなくてはならない気持ちである。

川西町への視察は今後の編集に役に立つと全員感じたと思う。

(新美 正治議員)

文教厚生委員会

平成27年11月12日 富山県射水市
平成27年11月13日 富山県南砺市

チームティーチング指導員および学習サポーター

射水市の小杉中学校へ訪問した。

教科担任一人の一斉授業ではなく、チームティーチング指導員と連携しながら生徒に個別に指導にあたる。

阿久比町の小・中学校でも実施しているが、数学・英語に関しては特に徹底されていた。

学習サポーターは特別支援学級や通級指導のほか、支援を要する児童・生徒が在籍する普通学級において、教員の指導に基づいて補助的な支援を行い、市内に34人が配置されている。

地域包括支援システム

南砺市には、3ヶ所の病院と4診療所があり

「地域包括医療・ケア」を推進し、行政は医療局を設置し、在宅医療（訪問看護、訪問リハビリ、訪問看護、居宅介護支援）に取組んでいる。

医療機関が中心であるが医師不足もあり、地域住民参加で地域医療を守るための人材育成への

「在宅医療推進セミナー」「地域医療・地域活性化マイスター養成講座」

「地域医療を守り育てる会」など医療と介護と地域のもつ「互助」で連携強化に全力で取り組んでいた。

いづれ、阿久比町も抱える問題でもあるので、今後のためにも参考になった。

(新美 正治議員)

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、12月3日(木)・4日(金)に8名の議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町政全般にわたって、執行機関(町側)に疑問点をたずねるものです。事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。

次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1頁で、掲載しています。

頁	議員名	質問項目
8	田中千代子	1. 男女が共に歩む町づくり 2. きめ細かな子育て支援 3. 子どもの生命と安全を守る施策
9	竹内 強	1. 町道3196号線の付け替え工事と安全管理 2. マイナンバー制度の問題点と自治体の課題 3. 国民健康保険の政府からの1700億円の財政支援金のその後の進展状況
10	渡辺 功	1. 男女共同参画社会の実現に向けて「阿久比町男女共同参画プラン」の進捗状況と課題今後の対策
11	都築 清子	1. 災害時の「要援護者」救済について 2. 災害時のためにマンホールトイレの設置を 3. 健康寿命延伸の現状と健康マイレージ導入状況

頁	議員名	質問項目
12	山本 恭久	1. 新庁舎の施工品質保証と安全性 2. 土砂災害防止対策
13	沢田 栄治	1. 新庁舎完成、住民サービス向上 2. 安心・安全・防犯対策 3. タブレット端末導入
14	都築 重信	1. 防犯カメラの設置状況 2. 防犯カメラの今後の設置予定
15	勝山 制	1. 児童館 2. 公民館制度の見直しを

男女が共に歩む町づくり

阿久比町女性管理職は11人



田中千代子 議員
(董の会)

内閣府男女共同参画局では、「2020年までに指導的地位に女性の占める割合が30%になるよう期待する」という目標を掲げ、地方自治体でも同様の取り組みが期待されている。

問 審議会・委員会・協議会の数。

答 27。

問 女性の登用率を25%にと目標を掲げているが、進捗状況は。

答 現在20・3%。

問 阿久比町職員の男女数と管理職の男女数。

答 男性職員105人、女性職員102人、管理職は男性35人、女性11人（課長補佐相当職以上、園長含む）。

問 男性職員に対する男女共同参画施策は。

答 男性職員の育児参加を促進することで、ワークライフバランスを推進しているが、現在、育児休業を取得した男性職員

はいない。
問 女性管理職を増やす方法は。

答 現在多くの研修を受けさせている。女性職員も積極的に研修への参加を希望する傾向にあり、管理職への意識も高まっている。

問 女性管理職にクォータ制（割り当て制）を取り入れる考えは。

答 現在は考えていないが、女性管理職の配置については、人事評価制度により適材適所に登用したい。



男女共同参画のワークショップ。
(平成27年10月22日
エスベランス丸山にて)

きめ細かな子育て支援

保育士確保が急務

本年4月にスタートした「子ども・子育て支援新制度」をうけ、本町では多様化する保護者の要望に対して望ましい子育て支援対策をとっているか。

問 来年度ほくぶ幼稚園入園希望者数と選にもれた数。

答 3歳児87人、4歳児55人、5歳児51人が希望のうち抽選にもれた児童は3歳児の41人。

問 来年度の保育園入園希望者数。

答 町立と民間の7保育園で、0歳〜2歳児が210人、3歳〜5歳児が787人、すべて受け入れ可能。

問 阿久比町で入園できない幼児が、他の市町で保育されている現状をどう考えるか。

答 抽選にもれた児童も、町内の保育園に入園でき

るよう対応している。近隣市町の特色ある私立保育園で保育を希望することは、選択肢が増えてよいことだと考える。

問 ファミリーサポート事業・休日保育・病児保育を実施する考えは。

答 現段階での実施は難しい。

問 早・延長保育の利用増加に伴い、保育士の確保はできているか。

答 広報で3回、ホームページで11回の応募を行っているが、確保には厳しい現状。

問 0歳〜2歳児の保育希望増加の中、対策は。

答 民間保育園が、来年4月開園。また、既設の民間保育園の分園による定員増の計画もある。

問 0歳〜2歳児保育園として、北原保育園を再開する考えは。

答 再開は、町内施設への入園可能児童数を超えるような児童の増加が見込まれる時で、現在は考えていない。

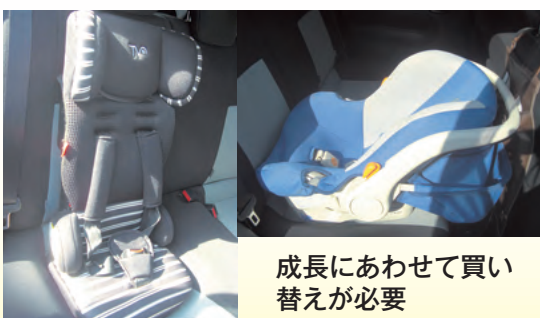
子どもの生命と安全を守る施策

高額なチャイルドシート

現在車に同乗している乳幼児のほとんどが、チャイルドシートを着用している。しかし、子どもの成長にあわせて何段階も買い替えが必要で経済的負担が大きい。

問 町がレンタルする考えはないか。

答 町はレンタルする考えはないが、子ども用品リユース市の活用、PRを進めていく。



成長にあわせて買い替えが必要



竹内 強 議員
(日本共産党議員団)

町道3196号線の付け替え工事と安全管理

早急に信号機設置を



事故が多発している町道3196号線

デンソー阿久比製作所東を走る道路が新たに付け替えられ、これまでS字の急坂であった部分を通過せず、直進に近い形に変わった。

ところが、ここでの事故が多発している。

問 この道路の変更目的は。

答 朝の交通渋滞対策と急カーブ2か所での交通事故対策のため。

問 どれだけの予算を掛けたのか。

答 用地費、物件補償、工事費などで総額3億5300万円。

問 この間の事故件数は。

答 3月1日から11月20日の間で24件。

問 旧道路では一昨何年何事故が起きているのか。

答 過去5年間で17件。

問 今後の事故対策は。

答 1日も早い信号機設置に向け、県に要望する。

マイナンバー制度の問題点と自治体の課題

申請業務の簡素化

マイナンバー制が導入され、現在各世帯に簡易書留で送付されている。

カードは居所実態調査を行い再通知により確実に本人に送付した。

問 付番はいつからはじめているか。

問 この制度の導入で自治体の業務簡素化はできるのか。

答 機構が平成27年6月20日時点の現存者に仮付番を行い、町が確認し、10月5日から住民票に記載。

答 ささまざまな情報の照合、転記入力などに要している時間や労力が削減される。

問 番号付けの対象となるのは。

答 住民票に記載のあるすべての対象者。

問 町民の各種申請業務はどうか。

答 マイナンバーの提示により行政手続きが簡素化され、町民の負担が軽減する。

問 番号通知カードが確実に本人に渡る体制はとられているか。

答 配達には簡易書留郵便により配達人による受取人の確認と手渡し。不在の場合、不在連絡票の投函、町へ返戻された通知

問 銀行口座もナンバーに登録されるのか。

答 義務を課するものではない。

国保財政 支援金のその後

国保引き下げは困難

国から各自治体に対し、国保会計の財政安定のための1700億円の資金援助がなされるが、第3回定例議会では、その額も提示されていないとの答弁があった。その後の進展は。

問 阿久比町への支援額は。

答 保険者支援分の総額は約3600万円。

問 使い道は26年度単年度赤字に充てるというがその後変化は。

答 この支援金をもって保険税の引き下げはできない。

問 半田市では国保税値下げに活用すると聞くが阿久比町も。

答 本町の財政状況から保険税の引き下げは難しい。

男女共同参画社会の実現へ

目標達成できず



渡辺 功 議員
(新国会)

男女共同参画社会基本法では、行政（国、地方公共団体）と国民それぞれが果たすべき役割を定めている。

本町は、平成24年に策定した「阿久比町男女共同参画プラン」を推進し、男女共同参画社会の早期実現を目指すとしている。具体的施策への対応と課題。

『意識づくり』

問 広報紙やホームページによる広報活動、DV、セクハラ予防・啓発活動の展開状況は。

答 広報あぐいに啓発記事の掲載や啓発パネル展等の開催。

また、あぐい女性の会メイン事業「男女共同参画講演会」等を開催している。

『男女平等教育の推進』

問 各種講演会の参加者数と男女比率、評価は。

答 別表1参照。

別表1
平成26年度 人権教育講演会アンケート調査結果

参加者	回答者	男性	女性
79人	59人	42.4%	57.6%

評価：とてもわかりやすく、今後もこのような楽しく学べる講演会を。相手の人権を認めながら自分の人権を主張することがわかった。etc.

平成26年度 男女共同参画講演会アンケート調査結果

参加者	回答者	男性	女性
127人	66人	9.6%	90.4%

評価：言葉の使い方、伝え方から世の中の人に優しくとても大切であると学んだ。元気の出る講演を聞いて、人の気持ちに沿う会話をしていく。etc.

問 学校教育や教職員の研修は。

答 小中学校では、あらゆる教科・領域で「男女は平等である」として教育を推進している。道徳では、小学校から中学校まで、継続して学習している。

問 人権・行政・心配ごと相談窓口の状況は。

答 毎月第1・第3木曜日に人権擁護委員、民生児童委員の協力のもと、

町民の心配ごとを解決するための一助として開設。

『あらゆる分野への社会参画の推進』政策決定の場への参画推進

問 女性リーダーの育成は。

答 町内の女性団体のリーダーによる各種研修



阿久比町男女共同参画プラン

会・講演会等を企画・運営している。

問 審議会、委員会などの女性委員登用の推進は。

答 女性の登用へ各部署に推進を進めたが目標に達成することができなかった。

問 女性管理職登用の推進の取り組み状況、及び

課題は。

答 人事評価を導入し、職員の昇給・昇格に反映させている。

『男女ともに働きやすい環境づくり』

問 「仕事と家庭の両立」

で、保育園の延長保育、一時預かりや、障がい児

一時預かりは、8か月間で12人の児童が163日利用している。今後も地域の実情やニーズに応じた体制作りに努める。

『生涯を通じた福祉の充実』

問 「バリアフリー化の推進」で、高齢者や障がい者などが利用しやすい公共施設や道路整備を進め、バリアフリー化、ユニバーサルデザインのまちづくりに努めるとあるが、実施状況は。

答 阿久比駅に、エレベーター設置などのバリアフリー化工事が完成した。阿久比郵便局から坂部駅西交差点までの県道と役場前交差点から一期一会荘までの町道の歩道には、点字ブロックが設置された。

役場新庁舎には、トイレ、エレベーター、ローカウンターや段差のないフロアなど、バリアフリー化を図っている。

答 町内保育園の保育標準時間（11時間）の児童数は、月平均359人、保育短時間（8時間）の児童で延長保育の利用は、月平均58人、町立保育園の



都築 清子 議員
(公明党)

災害時の要援護者救済は

自主防災会等の関係機関と協議検討

支援が必要な「要援護者」(高齢者、障がい者など)は災害時に健常者と一緒に避難する事に不安があるといった声がある。

問 本町では要援護者を、どのように把握しているか。

答 毎年、登録案内により対象者へ照会。

問 要援護者が避難できる場所はあるのか。

答 福祉避難所(二次的避難所)として「特別養護老人ホーム一期一公荘」を指定。

問 要援護者の避難訓練は、どのように行っているのか。

答 平成28年度の防災訓練等は要援護者の方にも呼びかけ、避難訓練を実施する。

問 要援護者の避難支援ネットワークはあるのか。

答 組織としてのネットワークはないが、自主防災会や、民生児童委員などの関係機関と協議検討に努めたい。

災害時のためにマンホールトイレ設置を

トイレのある公園等へ

災害用トイレます ～地震災害に対する備え～

地震が起き、避難生活を余儀なくされた方々や、水洗トイレの使用できない状況に陥った場合、災害用トイレます上にテントと仮設トイレを設置し、下水道管に直接し尿を流します。平成16年より整備を開始し、現在、半田市内の小・中・高等学校や公民館など32か所に設置されています。また、今後の予定といたしまして、市内の公共施設など8か所に設置予定です。



災害用トイレます



災害用テント設置状況

半田市下水道課 提供

これまでの大規模災害時、避難所トイレの衛生状況が悪化し、排泄を我慢するため、健康を害してしまうといった報告がある。

問 「マンホールトイレ」の普及をどのように考えているのか。

答 6公園に12基設置してあり、今後、下水道区

域のトイレのある公園等への設置に向けて検討をする。

問 近隣市町の普及状況は。

答 半田市は44カ所180基、武豊町は2カ所13基、東浦町は2カ所15基、知多市は0カ所、常滑市は1カ所1基である。

健康マイレージ導入は

実施に向け進める

愛知県では昨年度から県民が生涯を通じて健康に過ごせるよう「健康マイレージ事業」を始めた。

本町は平成27年度から平成32年度までを、計画期間とした「健康日本21あぐい計画」を策定している。

問 本町の健康寿命は全国からみてどうか。

答 本町の健康寿命の数値は、残念ながら発表されていないので分らない。

問 本町の健康寿命は全国からみてどうか。

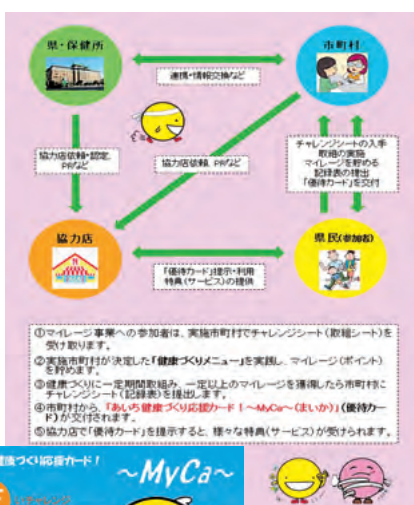
答 愛知県が実施している「あいち健康マイレージ」は県下の市町村との協働実施を進めている。実施に向けた検討を進めている。

問 健康寿命延伸に對しどのように取り組みをしているのか。

答 生涯通じて「食生活」「運動」「介護予防」を意識して様々な取り組みを行っている。

問 「健康マイレージ」の導入計画は。

答 愛知県が実施している「あいち健康マイレージ」は県下の市町村との協働実施を進めている。実施に向けた検討を進めている。



「あいち健康マイレージ」の仕組み

新庁舎の施工品質保証と安全性

安心・安全で利用しやすい新庁舎



山本 恭久 議員
(済々会)

問 過去10年間で、今回のマンション傾斜問題に関連するような建築物は町内に何件あるか。

答 偽装を行った業者の施工したものは無い。

問 町長が『安全である』と発言している根拠は。

答 新庁舎の建設場所は、強固な支持層が比較的浅い位置にあり、偽装問題の工法とは異なる工法で施工した。

また、免震ゴムも問題となったメーカーの物ではなく、大臣認定品であること。

問 設計から完成までの検査は何回行われているか。

また、各検査のメンバー構成は。

答 監理者立会確認は、監理者、施工者、町監督員が43回。

工場製品検査は、設計者、監理者、町監督員が11回。

コンクリート受入検査は、町監督員が34回。監督確認は、施工者、町監督員が354回。これらの検査工程を経て、民間審査機関と消防の検査を受検し、最終的に町幹部確認を実施した。

問 基礎工事の検査や試験方法の種類と採用基準は。

また、使用するセメント品質は。

答 基礎工事は、深層混合処理工法を採用。トルク値の変化を注視し、支持地盤層への到達を確認。品質は、改良体をコア抜き試験し、基準の3〜5倍以上の強度を確保。躯体などに使用した生コンクリートは、JIS表示認定工場の製造で、指定時間内の打設、空気量、温度、塩化物量など、打設量150㎡ごとに確認。

内メーカー品で、採用した製品は、品質保証された国土交通省大臣認定品。

問 採用している免震ゴムの耐用年数は。

答 60年以上。

問 免震ゴムの更新費用は。

答 建物の耐用年数50年を上回っているため想定していないので、試算していない。

問 防火扉の工法に不備はないか。

答 町担当者立会いでの自主検査、消防機関の立ち入り検査で正常作動を確認しており、問題はないと認識。

問 今後の事業発注に際し、独自の施工管理基準や体制の強化を図る考えは。

答 専門知識を有する職員が必要となるので、職員採用計画、機構改革など、庁内体制の見直し時に検討したい。

問 土砂災害警戒区域の指定条件は。

答 土砂災害が発生した場合、住民などの生命または身体に危害が生ずる恐れがある区域。

問 土砂災害特別警戒区域の指定条件は。

答 警戒区域のうち、建築物に損傷が生じる区域で、開発行為の制限や、建築物の構造が規制される土地の区域。

問 学区別に、警戒区域と特別警戒区域は何件指定されているか。

答 東部学区の警戒区域は17カ所、内16カ所が特別警戒区域。

同様に、英比学区は15カ所、内11カ所。草木学区は、4カ所、内4カ所。

問 指定区域の居住者に対するリスク回避は。

答 雨の降り方に十分注意し、避難準備または避難など、身を守るために早めの行動を取ること。

問 土砂災害を未然に防ぐための措置と予算は確保されているか。

答 斜面を覆う工事は、愛知県が施工するが、多額の予算と年月を要する。要望は継続していく。

問 区長や行政区との情報の共有化は。

答 災害対策本部より、危険区域がある行政協力員に電話連絡をする。

土砂災害対策 ソフト面の強化・充実



沢田 栄治 議員
(済々会)

新庁舎完成、サービス向上

お客様への配慮を念頭に

安心、安全、災害に強い新庁舎が完成し、いよいよ1月4日から住民サービスの事務機能がスタートする。
新しい職場で議員も、職員も住民のために今一歩前進を。

問 旧庁舎でやり残したこと。
答 執務室が手狭なために部署が分散され、十分な住民サービスができず、町民の皆様にご不便とご苦勞をおかけしていた。

問 新庁舎完成、今の思い。
答 1月4日から、「新たな阿久比町のステージ」の出発点と位置づけ、立派な庁舎に恥じることのないよう、住民サービスの向上に努める。

問 住民サービスの向上手段。
答 転入・転出や死亡・出生などでは、担当職



1月4日、新庁舎での窓口業務の様子

員がお客様のいる窓口へ順に移動する。住民票の交付など簡単な手続きは、専用窓口を設け、短時間で手続きが完了できる。
また、来庁されたお客様が迷わないよう、案内係を配置する。そのほかの業務についても、配慮を常に念頭において、サービスの向上を図っていく。
問 職員へのアンケート実施。
答 全職員に『カイゼン』案の提出を求め、職場環境等の改善に努めている。

問 職員の増員。
答 現職員数を維持し、適材適所でサービスの質を落とさないよう心を配る。

問 3年後の目標。
答 第5次阿久比町総合計画のまとめが近づくので、すべての目標が達成できるように、業務に邁進する。

タブレット 端末導入

導入に向け調査研究

問 行政、議会改革のツールとして他市町も導入しているタブレットを、新庁舎完成した町として取り込みの関心は。
答 タブレット型端末の活用により、大量の紙資料の削減、情報のタイムリー化及び利便性の向上などが考えられる。

行政のツールとして高い関心を持っており、新庁舎での業務開始を機に、どのような導入方法が良いか、どういう場面で有効利用できるのかなどを調査、研究する。

安心・安全・防犯対策

危険性、効果などを考慮

地域から、事故や犯罪を減少させる手段の方法としてカーブミラー、防犯灯、防犯カメラなどがある。

問 カーブミラーの設置状況。
答 管理しているカーブミラーは、町内全体で521基である。

問 現在、カーブミラーの申請件数。
答 次の表のとおり。

年度	件
平成23年度	17
平成24年度	9
平成25年度	7
平成26年度	13
平成27年度	8

答 次の表のとおり。

年度	件
平成23年度	31
平成24年度	32
平成25年度	45
平成26年度	51
平成27年度	50

問 主要道路以外の防犯カメラ設置状況。
答 合計で24基設置。内訳は次の表のとおり。

設置場所	基
公園	14
名鉄駅	5
現庁舎	1
図書館	1
草木小学校	1
ふれあいの森	1
花かつみ園	1

問 設置要望をどのように実施しているか。
答 現地確認後、危険性、効果などを考慮し、適正に設置している。

問 防犯灯の設置状況。
答 蛍光灯1460灯、LED灯997灯など合計では2593灯。
問 現在、防犯灯の申請件数。

防犯カメラの設置状況

現在40基



都築 重信 議員
(済々会)

海外ではテロが続いている。国内においても平成28年5月26日、27日に三重県で伊勢志摩サミットが開催される。

阿久比町から近いこともあり、少なからず影響が出る可能性がある。

安全・安心を大事にする阿久比町として、住民の安全を考える必要がある。

問 町内に設置した防犯カメラの台数は。

答 平成24年度18基、平成25年度10基、平成26年度5基、平成27年度7基で合計40基。

問 町内の名鉄各駅に設置してある防犯カメラの台数は。

答 坂部駅、植大駅に各1基、阿久比駅に3基で、合計5基。

問 町内の公園に設置した防犯カメラの台数は。

答 宮津公園、いたちだ公園、植公園、山田中央公園、中島公園、高根台

中央公園に各1基。さるこ公園、陽なたの丘地区内の南公園、中央公園、東公園に各2基で、合計14基。

問 小中学校に取り付けられた防犯カメラの台数は。

答 草木小学校に1基。

問 幼稚園、保育園には防犯カメラが取り付けられているか。

答 幼稚園、保育園には設置していない。

問 その他町内施設で取り付けられた防犯カメラはあるか。あればどこにあるか。

答 役場庁舎、図書館、ふれあいの森、花かつみ園に各1基で、合計4基。

問 民間が取り付けられた防犯カメラの台数を町は把握しているか。

答 陽なたの丘地区内は開発業者が設置。役場庁舎、ふれあいの森は寄付。スーパーやコンビニエンスストアなどの店舗等は把握していない。



新庁舎に防犯カメラ6基設置



ふれあいの森の防犯カメラ

防犯カメラの今後の設置

積極的に取り組み

犯罪は起きてから対処するのではなく、抑止が大事である。

問 主要な場所で、今後防犯カメラの設置の予定は。

答 幼稚園、保育園、小中学校、通学路、及びスポーツ村は、必要と判断すれば検討する。

問 新庁舎に防犯カメラの設置はあるか。

答 防犯カメラを6基設置。

問 その他防犯カメラの設置を考えている場所はあるか。

答 犯罪抑止効果があるので、防犯対策事業として今後も積極的に取り組む。



勝山 制 議員
(済々会)

児童館

子どもの居場所づくりを検討

表1

平成26年度児童館利用状況

	開館日数	延べ利用者数
平成26年		
4月	25日	971人
5月	24日	637人
6月	25日	744人
7月	26日	1,223人
8月	27日	879人
9月	23日	847人
10月	26日	892人
11月	24日	822人
12月	23日	613人
平成27年		
1月	23日	689人
2月	23日	825人
3月	25日	1,026人
計	294日	10,168人

問 平成26年度利用状況。表1を参照

問 町条例にある「小地域を対象」とは、どの範囲か。

答 小地域の明確な範囲の規定はない。



卯之山児童館

問 平成24年度から職員が1名増となった要因は。

答 職員の割り振りに苦勞したため、4名の勤務体制とした。

問 自主評価と今後の取り組みは。

答 多くの方に利用していただき、事業内容も好評であり、継続して実施する。

問 児童館新設の条件は。

答 児童館としての設備と面積の基準があり、児童厚生員の配置も必要となる。

問 児童館新設の考えは。

答 新設は厳しいと考えるが、子どもの居場所づくりを検討する。

問 移動児童館として他

答 地区で行う考えは。実施方法など調査研究する。

表2

平成26年度 地区公民館利用状況 (単位: 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
地区公民館 (5館: 合計)	177	168	153	184	162	171	187	175	158	163	170	203	2,071

公民館制度の見直し

今後の研究課題

問 中央公民館と地区公民館の主な違いは。

答 社会教育法第22条に規定する事業を行うので、主な違いはない。

問 地区公民館の利用状況。

答 表2を参照。

問 指定管理制度の内訳は。

答 地域住民の教育の向上、健康の増進、情操の純化(※)、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与すること。

問 2階を利用する高齢者、障害者への対策は。

答 今後、館長と協議のうえ検討する。

問 町の減免基準を地区公民館に準用しているが、その制度を見直す考えはあるか。

答 現段階ではこの制度を見直すことは難しいが、使用料の額の適不など今後の研究課題とする。

問 大規模修繕に対する地区負担制度を見直す考えはあるか。

答 町と地区の2分の1ずつの負担割合を見直す予定はないが、限度額や改修対象などを検討する。

※情操の純化

【情操】感情のうち、道徳的・芸術的・宗教的など文化的・社会的価値を具えた複雑で高次なもの。

【純化】まじりけをなくすこと。純粋なものにすること。

広辞苑より



宮津公民館

園 紹介

中部保育園

豊かな心を育てる

当園では「明るく、正しく、仲の良い」子どもに育ててほしいと願いを込めて保育にあたり「仏教情操教育」によって「豊かな心を育てる」ことを目標としています。

● 仏教行事

仏教行事として、4月には「花まつり」（御仏様が誕生された日）、12月には「成道会」（お悟りを開いた日）、2月には「涅槃会」（亡くなられた日）の礼拝を行っています。



花まつり

● 本堂にて

毎朝、全園児がホールで礼拝を行い、月に一度本堂へお参りに行っています。9月には年長児が本堂でお泊り保育を行います。



本堂礼拝

夕飯のカレーライスに使う野菜を切ったり、夜には人形劇を見たり、花火をしたり、友だちと一緒にカレーライスに

り、本堂で一泊することにより、大きな成長が見られます。



裸足でかけっこ！

● 裸足保育

健康づくりとして、裸足保育を取り入れていきます。

芝生のある広い園庭で寒さにも負けず、子どもたちは走り回っています。また、講師の先生に来ていただき、マット運動、跳び箱、鉄棒、集団遊び、散歩等を通して、体力もつき、体を動かすことを楽しんでいきます。

様々な経験を通して、人を思いやる心、挑戦してみようとすると心等、豊かな心が育つてほしいと願っています。

編集後記

12月定例会で旧庁舎での議会が終わり、議員一同、感無量であったと思う。

この議会だよりが発行される時には、新庁舎での議会活動が始まっている。

議会人として心機一転、阿久比町と、阿久比町の皆さまのために全力を注いでいきます。

3月定例会が最初の議会となる。緊張の中での議事のやり取りを、皆さま傍聴に来てください。

議会だより編集特別委員会

- 委員長 都築重信
- 副委員長 新美正治
- 委員 田中千代子
- 委員 都築清子
- 委員 山本恭久

次回定例会

3月2日(木) (開催予定)
午前10:00~

皆さんの傍聴を
お待ちしております

問い合わせ先

TEL 48-1111
FAX 48-1711

議会事務局へ